

2023 年 11 月 1 日

Press Release

報道関係・教育担当記者 各位

南山大学ヨーロッパ研究センター・外国語学部ドイツ学科共同主催レクチャーコンサート＜ヨハン・ヨアヒム・クヴァンツとバロック音楽の表現技法＞開催のお知らせ

平素は、本学の広報活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、南山大学ヨーロッパ研究センター・外国語学部ドイツ学科共同主催レクチャーコンサート「ヨハン・ヨアヒム・クヴァンツとバロック音楽の表現技法」を下記のとおり開催する運びとなりました。つきましては、取材、報道等におきましてお取り扱いいただき、広く一般に周知いただければ幸いです。

なお、恐れ入りますが、取材につきましては、事前に本学ヨーロッパ研究センターまでご連絡をお願いいたします。

記

タイトル：レクチャーコンサート「ヨハン・ヨアヒム・クヴァンツとバロック音楽の表現技法」

日時：2023 年 11 月 23 日（木・祝） 17：25～19：05（開場 17：10）

場所：南山大学 R 棟 フラッテンホール

コーディネーター：畑野 小百合（南山大学外国語学部講師）

講演者：Marion Treupel-Franck 氏（フラウト・トラヴェルソ奏者、ミュンヘン音楽・演劇大学講師）
金 一恵氏（チェンバロ奏者、ミュンヘン音楽・演劇大学講師）

概要：2023 年に没後 250 周年を迎える作曲家ヨハン・ヨアヒム・クヴァンツ（1697～1773）は、フリードリヒ大王（1712～1786）のフルート教師を務めた人物として広く知られている。作曲家であると同時にヨーロッパ屈指のフルート奏者であった彼は、1752 年に自身の著書『フルート奏法』を執筆した。そこには、豊富な譜例に丁寧な解説がつけられると同時に、聴き手の心に届く響きと表現、それぞれの調がもつ性格、装飾についての説明が詳細に書かれ、今日の音楽家にとっても後期バロック音楽を演奏する上で重要な手がかりとなっている。レクチャーでは、この著作に含まれているクヴァンツ自身の Adagio を切り口として、クヴァンツの言葉と後期バロック音楽の世界を紹介する。

レクチャーに続いて、フラウト・トラヴェルソとチェンバロによる、クヴァンツおよび同時

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18 番地
Phone 052-832-3111
Fax 052-832-6825
E-mail center-euro@nanzan-u.ac.jp

代の作曲家（ゲオルク・フィリップ・テレマン、ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル、フランソワ・クープラン、マラン・マレ）の作品の演奏が行われる。

演奏には、クラヴサン工房アダチ（名古屋市名東区）の二段鍵盤チェンバロ（フレンチモデル）が用いられる。

その他：参加費無料（事前申込制・先着順）

以下フォームより事前にお申し込みください。

<https://app.nanzan.ac.jp/regform/regist/univ/centereuro/20231123>

※申込期限：2023年11月21日(火) 12:00

詳細は、11月21日(火)に、ご登録いただきましたメールアドレスへご連絡いたします。

詳しくは、<https://rci.nanzan-u.ac.jp/europe/ja/news/events/026647.html> をご参照ください。

以上

ヨハン・ヨアヒム・クヴァンツと バロック音楽の表現技法

日時 2023年11月23日 木
17:25~19:05 (開場 17:10)

出演 Marion Treupel-Franck 氏
(ミュンヘン音楽・演劇大学講師)
金一恵氏
(ミュンヘン音楽・演劇大学講師)

会場 フラッテンホール

申込

参加を希望される方は、下記のQRコードより
受付フォームにお入りいただき、事前申込ください。
※ドイツ語圏の文化・芸術(担当:畑野)履修者は、
申込の必要はありません。

【申込締切】11月21日(火)12:00pm
※申込は先着順とし、定員になり次第
締め切りとさせていただきます。



参加無料
事前申込制



お問い合わせ先